

回復期リハビリテーション情報

平成30年10月1日現在

I. 退棟患者数(平成30年7月～9月)

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数

46 名

② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数

46 名

③	②状態患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発硬化症腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	15 名	32.6%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	25 名	54.3%
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0 名	0%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0 名	0%
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	6 名	13.1%

II 実績指数(前月までの6か月間) (施設基準:実績指数30以上)

④ 実績指数(⑥/⑦) 平成30年10月

52.945 点

⑤ 実績指数の計算対象とした患者数

96 名

⑥ ⑤の患者の退院時のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和

2,922 点

⑦ ⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和

55.19

紀南病院